



日本経済 (月次) 予測 (2022年12月)

内容に関するお問い合わせは下記まで
e-mail: inada-y@apir.or.jp

ポイント

●12月発表データのレビュー

- ▶ 今回の予測では、12月未発表のデータを更新した。10-12月期 GDP 推計に必要な基礎データは、家計消費支出関連を除き、約 2/3 が更新された。
- ▶ 11月の生産指数は前月比-0.1%低下し、3カ月連続のマイナス。結果、10-11月平均は7-9月平均比-3.3%低下した。経産省は、生産の基調判断を前月から下方修正した。
- ▶ 11月の就業者数は前月比2カ月連続で減少し、非労働力人口は同2カ月連続で増加した。10-11月の労働市場の回復は停滞気味である。
- ▶ 11月の実質現金給与総額は前年同月比-3.8%と8カ月連続の減少。民間消費の下押し圧力が強まっている。
- ▶ 12月の消費者態度指数は4カ月ぶりに上昇した。行動制限がない年末年始を控え、消費者心理が改善した。
- ▶ 11月の建築工事費予定額は前月比+1.0%と3カ月ぶりの増加。一方、資本財出荷指数は同-4.4%と2カ月ぶりに低下した。10-11月平均を7-9月平均と比較すると、前者は-1.6%低下し、後者は+0.4%小幅上昇した。
- ▶ 10-11月平均を7-9月平均と比較すれば、輸出数量指数は-5.1%、輸入数量指数は-3.6%、それぞれ低下。純輸出のGDP成長率に対する寄与度は、マイナスとなっている。

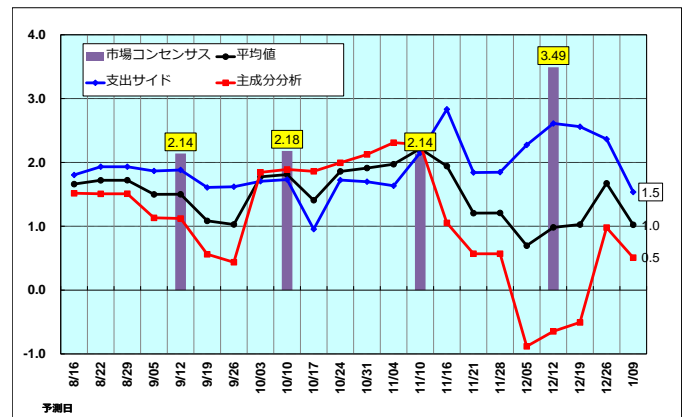
●10-12月期実質GDP成長率予測の動態

▶ 今回のCQM(支出サイド)は、10-12月期実質GDP成長率を前期比年率+1.5%と予測する。一方、生産サイドは同+0.5%と予測、結果、平均予測は同+1.0%。低調な鉱工業生産指数を反映したCQM予測は市場コンセンサスからは低めとなっている(図表1参照)。

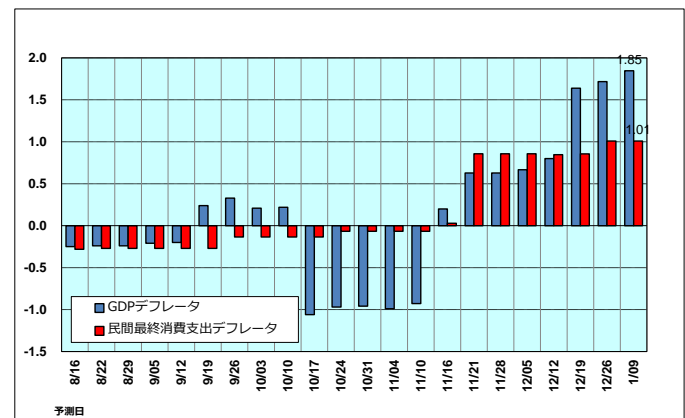
●10-12期インフレ予測の動態

- ▶ 11月の全国消費者物価総合指数は前年同月比+3.8%と15カ月連続の上昇。うち、財価格は同+6.7%(19カ月連続)、サービス価格は同+0.7%(4カ月連続)上昇した。
- ▶ 今回のCQMは、10-12月期の民間最終消費支出デフレータを前期比+1.0%、国内需要デフレータを同+0.9%と予測する。一方、交易条件は改善するため、GDPデフレータを同+1.9%と予測する(図表2参照)。

図表1 CQM予測の動態：実質GDP成長率
2022年10-12月期(%, 前期比年率)



図表2 CQM予測の動態：インフレーション
2022年10-12月期(%, 前期比)



本予測はペンシルバニア大学クライン名誉教授によって開発された超短期モデル (Current Quarter Model) のアイデアを日本経済に適用したものである。本予測システムでは、毎週発表されたデータの景気への影響を調べることができる。予測は支出サイド、生産サイド(主成分分析)の2つのモデルを用いて行われ、前者の予測値を主要系列とし、後者の予測値と両モデルの予測平均値を参考系列としている。

<12月発表のデータを更新し、10-12月期実質GDP成長率予測を前期比年率+1.5%に下方修正>

【12月発表データのレビュー】

今回の予測では、12月発表のデータを更新した。家計消費関連指標を除けば、10-12月期GDP推計に必要な基礎データの約2/3が更新された。

経済産業省の鉱工業指数(速報)によれば、11月の生産指数(季節調整値)は前月比-0.1%低下し、3カ月連続のマイナス。実績は補正值(同-0.8%)を幾分上回った。結果、10-11月平均は7-9月平均比-3.3%(7-9月期：前期比+5.9%)低下した。経産省は、生産の基調判断を前月の「緩やかに持ち直しているものの、一部に弱さがみられる」から今月は「弱含み」と下方修正した。

総務省によれば、11月の完全失業率(季節調整値)は2.5%、前月差-0.1%ポイントと3カ月ぶりに低下した。完全失業者数(季節調整値)は173万人となり、同-5万人と2カ月連続の減少。労働力人口(季節調整値)は同-27万人の6,883万人となった。2カ月連続の減少。就業者数(季節調整値)は6,713万人と同-23万人減少した。2カ月連続のマイナス。労働需要(就業者数)は2カ月連続で減少し、非労働力人口は2カ月連続で増加した。10-11月の労働市場の回復は停滞気味である。

11月の休業者(原数値)は187万人となり、前年同月差+20万人、2カ月連続の増加となった。休業者比率は2.8%(前月：2.6%)。業種別にみれば、製造業は1.9%、サービス業では、複合サービス業(5.9%)、農業、林業(3.9%)、教育、学習支援業(3.8%)、金融業、保険業(3.6%)、医療、福祉(3.5%)は相対的に高水準となっている。

厚生労働省によれば、11月の有効求人倍率(季節調整値)は1.35倍、前月差0.0ポイントと横ばい。有効求人数は前月比-1.3%、2カ月連続の減少。有効求職者数は同-1.5%、5カ月連続の減少となった。

厚生労働省の毎月勤労統計調査(速報、調査産業計、事業所規模5人以上)によれば、11月の現金給与総額は前年同月比+0.5%と11カ月連続の増加となった。実質現金給与総額は同-3.8%と8カ月連続の減少。2014年5月以来の低い伸びとなった。民間消費の下押し圧力が強まっている。

内閣府の消費動向調査によれば、12月の消費者態度指数(一般世帯、季節調整値)は前月差+1.7ポイントの30.3となり、4カ月ぶりの改善となった。3年ぶりとなるCOVID-19に対する行動制限がない年末年始を控え、消費者心理が改善した。内閣

府は基調判断を前月の「弱まっている」から据え置いた。

GDPベースの民間住宅投資をよく説明する建築工事費予定額(居住用+0.7*居住産業併用)は、11月に前年同月比+0.7%、2カ月ぶりの増加。季節調整値(APIR推計)は前月比+1.0%と3カ月ぶりの増加となった。結果、10-11月平均は7-9月平均比-1.6%(7-9月期：同+2.4%)減少した。

経済産業省の鉱工業指数(速報)によれば、11月の資本財出荷指数は前月比-4.4%と2カ月ぶりに低下した。結果、10-11月平均は7-9月平均比+0.4%と小幅上昇にとどまった。

国土交通省の建設総合統計(出来高ベース)によれば、10月の公共工事は前年同月比+0.9%、3カ月連続の増加となった。季節調整値(APIR推計)は前月比-1.4%と2カ月連続の減少となった。結果、10月は7-9月平均比-1.1%減少した(7-9月期：前期比+3.2%)。

総務省によれば、11月の全国消費者物価総合指数は前年同月比+3.8%と15カ月連続の上昇。コア指数(除く生鮮食品)は同+3.7%と15カ月連続の上昇。1981年12月(同+4.0%)以来の上昇率となった。また生鮮食品及びエネルギーを除くコアコア指数は同+2.8%と8カ月連続で上昇した。11月総合指数の品目別動向をみると、エネルギー価格は同+13.3%と20カ月連続の上昇。寄与度は+1.06%。非エネルギー価格は同+3.0%と8カ月連続の上昇。寄与度は+2.74%となった。財・サービス分類でみれば、財価格は同+6.7%と19カ月連続の上昇。寄与度は3.47%。サービス価格は同+0.7%と4カ月連続の上昇となった。寄与度は+0.34%。

日本銀行によれば、11月の国内企業物価指数は前年同月比+9.3%と21カ月連続の上昇。また、2022年4月以降連続で過去最高値を更新した(統計が利用可能な1980年以降)。資源価格の高止まりや円安が続き、電力やガスを中心に価格転嫁の動きが広がっている。円ベース輸出物価指数は同+15.1%と21カ月連続の上昇。円ベース輸入物価指数は同+28.2%と21カ月連続の上昇となった。11月の交易条件指数(輸出物価指数/輸入物価指数*100)は前年同月差-8.3ポイント低下した。21カ月連続の悪化だが、19カ月ぶりの1桁の悪化となった。

財務省発表の貿易統計(速報)によると、11月の貿易収支は16カ月連続の赤字となり、赤字幅は前年同月比+108.2%拡大した。統計利用可能な1979年以降、単月として過去最大の赤字となった。2022年に入り2兆円超えの貿易赤字は6カ月、このため1-11月累計の貿易赤字は18兆5,125億円となり、暦年で過去最大の貿易赤字を記録した20年(-12兆8,161億円)を上回った。季節調整値も18カ月連続の赤字だが、前月比

-21.5%縮小した。2 カ月ぶりのマイナス。結果、10-11 月の貿易赤字は 7-9 月平均比-7.7%縮小した(7-9 月期：前期比+18.7%)。

11 月の輸出は前年同月比+20.0%と 21 カ月連続の増加。輸入は同+30.3%と 22 カ月連続の増加となった。季節調整値で見ると、輸出は前月比-1.3%と 3 カ月ぶりの減少。輸入は同-5.3%と 2 カ月ぶりの減少となった。10-11 月平均を 7-9 月平均と比較すると、輸出は+3.6%、輸入は+1.3%、いずれも増加した。

数量ベース(季節調整値)でみると、11 月の輸出数量指数は前月比-1.3%と 2 カ月連続の低下。輸入数量指数は同-1.3%と 3 カ月連続の低下となった。10-11 月平均を 7-9 月平均と比較すれば、輸出数量指数は-5.1%、輸入数量指数は-3.6%、それぞれ低下した。10-11 月期の純輸出の GDP 成長率に対する寄与度は、マイナスとなっている。

11 月の地域別動向(季節調整値：APIR 推計)をみれば、対アジア輸出は前月比-2.2%、対中輸出は同+0.1%、対米輸出は同-3.1%、対 EU は同+0.8%。10-11 月平均を 7-9 月平均と比較すれば、対アジアは-9.1%、対中国は-13.3%、対米は-8.1%、対 EU-0.7%となった。一方、対アジア輸入は同-3.0%、対中輸入は同-5.3%、対米輸入は同+2.3%、対 EU 輸入は同-3.1%。10-11 月平均を 7-9 月平均と比較すれば、対アジアは-5.0%、対中国は-5.4%、対米は-10.7%、対 EU は+14.4%となった。

【10-12 月期実質 GDP 成長率予測の動態】

最新のデータ更新の結果、今週の CQM(支出サイド)は、10-12 月期の実質 GDP 成長率を前期比+0.4%、同年率+1.5%と予測。先週の予測(+2.4%)から下方修正した。国内需要は実質 GDP 成長率に対して前期比+0.3%ポイント、純輸出は同+0.1%ポイントの寄与度。

なお、生産サイド(主成分分析モデル)は、10-12 月期の実質 GDP 成長率を前期比年率+0.5%と予測。支出サイド・主成分分析モデルの実質 GDP 成長率(前期比年率)の平均予測は、+1.0%となる。11 月の低調な鉱工業指数を反映し CQM 予測は、市場コンセンサスより低めとなっている(図表 1 参照)。

10-12 月期の国内需要を見れば、実質民間最終消費支出は前期比+0.5%増加する。実質民間住宅は同+0.1%増加、実質民間企業設備は同+0.2%増加する。実質民間在庫変動は+3 兆 247 億円増加する。実質政府最終消費支出は同+0.1%増加、実質公的固定資本形成は同-1.3%減少する。また実質公的在庫変動は-1,608 億円減少する。

財貨・サービスの実質輸出は前期比-1.3%、実質同輸入は同-1.9%、それぞれ減少する。結果、実質純輸出は-3 兆 3,422 億円となる。

【10-12 月期インフレ予測の動態】

インフレ予測動態を見ると、10-12 月期の民間最終消費支出デフレータを期前期比+1.0%と予測。国内需要デフレータを同+0.9%と予測する。財貨・サービスの輸出デフレータを同+1.0%、一方、同輸入デフレータを同-2.0%と予測する。交易条件は大幅改善するため、GDP デフレータを同+1.9%と予測する。(図表 2 参照)。

また 10-12 月期の雇用者報酬を前期比-0.1%、単位労働費用を同-0.5%と予測する(後掲予測詳細表 2 及び 3 参照)。

12月発表の主要経済指標

1/06:

毎月勤労統計調査: (11月 速報、前年比)

現金給与総額: (283,895円 +0.5%)

総実労働時間: (139.1時間 -0.2%)

1/05:

食料安定供給: (12月 +593億円 -46億円 前年差)

乗用車新車販売台数: (12月 284,330台 +1.5% 前年比)

消費者態度指数: 30.3 (12月 前月差 +1.7)

12/28:

鉱工業指数: (2015年=100: 11月 速報)

生産: 95.2 (-0.1% 前月比)

出荷: 93.0 (-0.5% 前月比) 在庫: 103.6 (+0.3% 前月比)

最終需要・中間需要財物価指数: (2015年=100: 11月 前年比)

資本財: (103.7 +3.5%) 消費財: (110.8 +6.0%)

12/27:

労働力調査: (11月)

就業者数: 6,713万人 (-23万人 前月差)

失業者数: 173万人 (-5万人 前月差)

失業率: 2.5% (-0.1%ポイント 前月差)

一般職業紹介状況: (11月)

有効求人倍率: 1.35 (0.00ポイント 前月差)

商業動態統計: (11月 速報)

小売業: 13兆1,430億円 (-1.1% 前月比 +2.6% 前年比)

新設住宅着工: (11月):

住宅着工戸数: 7万2,372戸 (-3.7% 前月比 -1.4% 前年比)

工事費予定額: 1兆2,724億円 (+1.0% 前月比 +0.7% 前年比)

建設工事費デフレータ: (2015年=100: 10月 前年比)

住宅: (121.9 +4.6%) 公共事業: (118.9 +5.1%)

12/26:

企業向けサービス価格指数: (2015年=100: 11月 前年比)

総合指数: (107.6 +1.7%)

12/23:

全国消費者物価指数: (2020年=100: 11月)

コア: 103.8 (+0.3% 前月比 +3.7% 前年比)

12/22:

景気動向指数: (2015年=100: 10月 改訂 前月差)

先行: (98.6 +0.4) 一致: (99.6 -1.2) 遅行: (99.2 +0.2)

12/21:

毎月勤労統計調査: (10月 確報、前年比)

現金給与総額: (275,195円 +1.4%)

総実労働時間: (137.3時間 -0.9%)

12/19:

建設総合統計: (10月)

民間建築: 非居住: (9,583億円 +12.4% 前年比)

公共工事: (2兆73億円 +0.9% 前年比)

12/15:

第3次産業活動指数: 99.9 (2015年=100: 10月 前月比 +0.2%)

公共工事前払金保証統計: (11月)

請負金額: (6,961億円 -7.6% 前年比)

請負件数: (17,707件 -4.8% 前年比)

貿易統計: (通関ベース: 11月)

貿易収支: -2兆274億円 (-21.5% 前月比 +108.2% 前年比)

輸出: 8兆8,375億円 (-1.3% 前月比 +20.0% 前年比)

輸入: 10兆8,649億円 (-5.3% 前月比 +30.3% 前年比)

12/14:

鉱工業指数: (2015年=100: 10月 確報)

生産: (95.3 -3.2% 前月比)

出荷: (93.5 -1.7% 前月比) 在庫: (103.3 -0.5% 前月比)

生産能力: (95.5 -0.6% 前年比) 稼働率: (97.3 +2.2% 前月比)

民間コア機械受注: 9,147億円 (10月 前月比 +5.4%)

12/12:

国内企業物価指数: (2020年=100: 11月)

国内企業物価: 118.5 (+0.6% 前月比 +9.3% 前年比)

輸出物価: 130.8 (-1.9% 前月比 +15.1% 前年比)

輸入物価: 178.9 (-5.1% 前月比 +28.2% 前年比)

12/09:

情報サービス業売上高: 1兆1,612億円 (10月 前年比 +6.1%)

12/08:

景気ウォッチャー調査: (11月、前月差)

現状判断 DI: (48.1 -1.8) 先行き判断 DI: (45.1 -1.3)

国際収支: (10月)

経常収支: -641億円(1兆2,800億円 前月差 -1兆7,988億円 前年同月差)

輸出: 8兆9,892億円(+3.0% 前月比 +26.9% 前年比)

輸入: 10兆8,646億円(+5.4% 前月比 +56.9% 前年比)

12/07:

毎月勤労統計調査: (10月 速報、前年比)

現金給与総額: (275,888円 +1.8%)

総実労働時間: (137.2時間 -0.9%)

家計調査報告: (10月 2人以上世帯:消費支出)

名目: (298,006円 +1.7% 前月比 +5.7% 前年比)

実質: (+1.1% 前月比 +1.2% 前年比)

総消費動向指数: 104.9 (2020年=100: 10月 前月比 -0.1%)

消費活動指数: 99.5 (2015年=100: 10月 前月比 +2.1%)

景気動向指数: (2015年=100: 10月 速報 前月差)

先行: (99.0 +0.8) 一致: (99.9 -0.9) 遅行: (99.4 +0.3)

12/06:

消費総合指数: 99.1 (2015年=100: 9月 前月比 +0.9%)

CQM(超短期)予測の動態

予測日	実質GDP			デフレーター		実質GDP			デフレーター		実質GDP			デフレーター	
	生産サイド			GDP	PCE	生産サイド			GDP	PCE	生産サイド			GDP	PCE
	支出サイド (主成分分析モデル)					支出サイド (主成分分析モデル)					支出サイド (主成分分析モデル)				
	平均			平均			平均			平均					
2022Q3					2022Q4					2023Q1					
前期比年率(%)			前期比(%)		前期比年率(%)			前期比(%)		前期比年率(%)			前期比(%)		
8/16	1.6	1.3	1.5	-0.6	0.3	1.8	1.5	1.7	-0.2	-0.3					
8/22	1.9	0.8	1.4	-0.4	0.5	1.9	1.5	1.7	-0.2	-0.3					
8/29	1.9	0.8	1.4	-0.4	0.5	1.9	1.5	1.7	-0.2	-0.3					
9/05	3.3	0.8	2.0	-0.3	0.5	1.9	1.1	1.5	-0.2	-0.3					
9/08															
9/12	1.3	1.6	1.5	-0.5	0.5	1.9	1.1	1.5	-0.2	-0.3					
9/19	0.7	0.6	0.6	-0.3	0.5	1.6	0.6	1.1	0.2	-0.3					
9/26	0.9	0.2	0.6	-0.1	0.8	1.6	0.4	1.0	0.3	-0.1					
10/03	2.4	2.6	2.5	-0.2	0.8	1.7	1.8	1.8	0.2	-0.1					
10/10	1.6	2.7	2.1	-0.2	0.8	1.7	1.9	1.8	0.2	-0.1					
10/17	0.2	2.6	1.4	-0.6	0.8	1.0	1.9	1.4	-1.1	-0.1					
10/24	0.3	3.3	1.8	-0.6	0.8	1.7	2.0	1.9	-1.0	-0.1					
10/31	0.3	3.3	1.8	-0.6	0.8	1.7	2.1	1.9	-1.0	-0.1					
11/04	0.4	3.1	1.8	-0.5	0.8	1.6	2.3	2.0	-1.0	-0.1					
11/10	2.7	3.0	2.8	-0.5	0.8	2.2	2.3	2.2	-0.9	-0.1					
11/15	-1.2			-0.2	0.8										
11/16						2.8	1.1	1.9	0.2	0.0	0.3	0.6	0.5	0.1	0.1
11/21						1.8	0.6	1.2	0.6	0.9	0.5	0.6	0.6	0.1	0.1
11/28						1.8	0.6	1.2	0.6	0.9	0.5	0.6	0.6	0.1	0.1
12/05						2.3	-0.9	0.7	0.7	0.9	0.4	-0.3	0.0	0.1	0.1
12/08	-0.8*			-0.5*	0.4*										
12/12						2.6	-0.6	1.0	0.8	0.8	0.5	-0.4	0.1	0.1	0.1
12/19						2.6	-0.5	1.0	1.6	0.9	-0.1	-0.4	-0.3	0.9	0.1
12/26						2.4	1.0	1.7	1.7	1.0	-0.1	-0.5	-0.3	0.9	0.2
1/09						1.5	0.5	1.0	1.8	1.0	-0.1	-1.5	-0.8	1.0	0.2

注：下線の数値は1次速報。*印の数値は2次速報。データの改定時に季節調整は遡ってかけられるので、過去の値(季節調整値)はそのたびに変化することに注意。

予測詳細表 1 実質国内総生産：10 億円：2015 年連鎖価格表示

	四半期			予測		暦年		年度	
	2022Q1	2022Q2	2022Q3	2022Q4	2023Q1	2021	2022	2021	2022
国内総生産/国内総支出									
国内総支出	541,965.3	547,945.5	546,815.0	548,903.8	548,829.2	540,226.1	546,407.4	540,796.1	548,123.4
民間最終消費支出	289,950.6	294,768.1	295,115.0	296,562.6	296,936.6	287,893.9	294,099.1	288,614.0	295,845.6
民間住宅投資	18,223.2	17,868.5	17,777.9	17,804.4	17,805.8	18,797.0	17,918.5	18,649.9	17,814.1
民間企業設備投資	86,844.8	88,580.6	89,919.3	90,102.0	89,837.7	87,169.4	88,861.7	87,178.3	89,609.9
民間在庫変動	4,199.2	2,610.2	3,086.9	3,024.7	2,344.2	42.7	3,230.2	1,179.2	2,766.5
政府最終消費支出	118,052.2	118,930.8	119,073.1	119,167.1	119,680.2	117,047.4	118,805.8	117,822.5	119,212.8
公的固定資本形成	26,325.0	26,510.0	26,758.9	26,423.7	26,470.5	28,531.7	26,504.4	27,563.3	26,540.8
公的在庫変動	-80.4	-112.1	-245.1	-160.8	-153.1	-83.7	-149.6	-66.7	-167.8
財貨・サービスの純輸出	-1,059.0	-612.6	-3,993.3	-3,342.2	-3,415.2	1,122.4	-2,251.8	430.3	-2,840.8
財貨・サービスの輸出	104,900.4	106,447.9	108,675.0	107,219.6	107,182.4	102,619.4	106,810.7	103,731.8	107,381.2
財貨・サービスの輸入	105,959.5	107,060.5	112,668.3	110,561.7	110,597.6	101,497.1	109,062.5	103,301.7	110,222.0
国民総所得	561,781.4	564,394.5	561,193.4	563,772.3	567,532.9	562,365.1	562,785.4	562,415.8	564,223.3
参考									
国内総所得	530,993.1	532,782.0	527,684.1	533,391.1	536,904.9	536,227.8	530,974.6	533,877.1	534,091.8
国内需要	543,311.1	548,867.6	551,175.9	552,613.5	552,612.0	539,243.9	548,992.0	540,557.3	551,317.3
最終需要1(GDP-在庫増)	537,846.5	545,447.4	543,973.2	546,039.9	546,638.1	540,267.1	543,326.8	540,267.1	543,326.8
最終需要2(GDP-在庫増-純輸出)	538,905.5	546,060.0	547,966.5	549,382.1	550,053.3	539,144.7	545,578.6	539,144.7	545,578.6
総需要	647,924.8	655,006.0	659,483.3	659,465.5	659,426.8	641,723.2	655,469.9	644,097.8	658,345.4
	伸び率：前期比(%）、その他は注記。								
国内総支出	-0.5	1.1	-0.2	0.4	0.0				
前期比年率	-1.8	4.5	-0.8	1.5	-0.1				
前年同期比	0.6	1.4	1.7	0.8	1.3	2.1	1.1	2.5	1.4
民間最終消費支出	-1.0	1.7	0.1	0.5	0.1				
前年同期比	1.0	2.5	3.9	1.2	2.4	0.4	2.2	1.5	2.5
民間住宅投資	-1.7	-1.9	-0.5	0.1	0.0				
前年同期比	-3.1	-6.4	-5.3	-4.0	-2.3	-1.1	-4.7	-1.1	-4.5
民間企業設備投資	-0.4	2.0	1.5	0.2	-0.3				
前年同期比	-0.1	0.4	3.8	3.3	3.4	0.8	1.9	2.1	2.8
政府最終消費支出	0.5	0.7	0.1	0.1	0.4				
前年同期比	2.7	1.5	0.3	1.5	1.4	3.5	1.5	3.4	1.2
公的固定資本形成	-3.1	0.7	0.9	-1.3	0.2				
前年同期比	-11.3	-9.1	-5.1	-2.7	0.6	-1.9	-7.1	-6.4	-3.7
財貨・サービスの輸出	1.2	1.5	2.1	-1.3	0.0				
前年同期比	4.5	2.9	5.4	3.4	2.2	11.7	4.1	12.3	3.5
財貨・サービスの輸入	3.7	1.0	5.2	-1.9	0.0				
前年同期比	7.3	3.8	10.6	8.2	4.4	5.1	7.5	7.1	6.7
国民総所得	-0.4	0.5	-0.6	0.5	0.7				
前期比年率	-1.8	1.9	-2.2	1.9	2.7				
前年同期比	0.1	-0.3	0.4	-0.1	1.0	2.0	0.1	2.2	0.3
国内総所得	-0.8	0.3	-1.0	1.1	0.7				
前期比年率	-3.1	1.4	-3.8	4.4	2.7				
前年同期比	-1.6	-1.0	-0.9	-0.3	1.1	0.8	-1.0	0.5	0.0
最終需要1(GDP-在庫増)	-1.2	1.4	-0.3	0.4	0.1				
前期比年率	-4.7	5.8	-1.1	1.5	0.4				
前年同期比	-0.2	0.8	1.3	0.3	1.6	1.9	0.6	2.2	1.1
最終需要2(GDP-在庫増-純輸出)	-0.7	1.3	0.3	0.3	0.1				
前期比年率	-2.9	5.4	1.4	1.0	0.5				
前年同期比	0.2	1.2	2.3	1.2	2.1	0.8	1.2	1.3	1.7
総需要	0.2	1.1	0.7	0.0	0.0				
前期比年率	0.8	4.4	2.8	0.0	0.0				
前年同期比	1.7	1.8	3.1	2.0	1.8	2.6	2.1	3.2	2.2
GDP成長率寄与度									
国内需要	0.0	1.0	0.4	0.3	0.0	1.1	1.8	1.8	2.0
民間需要	0.1	0.8	0.4	0.3	-0.1	0.5	1.9	1.4	2.0
公的需要	-0.1	0.2	0.0	0.0	0.1	0.6	-0.1	0.4	0.0
財貨・サービスの純輸出	-0.5	0.1	-0.6	0.1	0.0	1.0	-0.7	0.8	-0.6

注：シャドーは予測値。

予測詳細表 2 名目国内総生産：10 億円

	四半期			予測		暦年		年度	
	2022Q1	2022Q2	2022Q3	2022Q4	2023Q1	2021	2022	2021	2022
国内総生産/国内総支出									
国内総支出	552,909.5	558,196.1	554,125.6	566,505.0	572,257.5	549,379.3	557,934.1	550,530.4	562,771.0
民間最終消費支出	301,262.2	308,677.4	310,240.1	314,930.8	315,956.0	293,986.4	308,777.6	296,249.7	312,451.1
民間住宅投資	21,272.8	21,177.5	21,167.1	21,202.4	21,102.9	20,827.7	21,204.9	21,128.6	21,162.5
民間企業設備投資	90,819.0	94,015.9	96,599.4	98,107.4	98,507.5	89,270.4	94,885.4	90,079.4	96,807.5
民間在庫変動	3,976.1	3,506.8	3,766.6	3,492.5	2,817.0	134.8	3,685.5	1,105.6	3,395.7
政府最終消費支出	119,931.5	120,166.6	122,008.1	122,577.0	123,086.1	117,710.7	121,170.8	118,967.9	121,959.5
公的固定資本形成	28,942.9	29,583.2	30,104.0	29,989.5	29,905.6	30,510.1	29,654.9	29,806.8	29,895.6
公的在庫変動	-60.1	-101.8	-865.7	-300.5	-294.9	-108.3	-332.0	-89.4	-390.7
財貨・サービスの純輸出	-13,234.7	-18,829.5	-28,893.9	-23,494.1	-18,822.8	-2,952.2	-21,113.0	-6,717.9	-22,510.1
財貨・サービスの輸出	109,140.7	117,925.7	124,336.3	123,936.2	124,205.5	99,995.7	118,834.7	103,636.7	122,600.9
財貨・サービスの輸入	122,375.4	136,755.2	153,230.2	147,430.3	143,028.2	102,947.9	139,947.8	110,354.6	145,111.0
国民総所得	584,952.6	591,275.8	589,521.2	598,937.4	605,144.5	576,048.0	591,171.7	579,780.9	596,219.7
参考									
最終需要1(GDP-在庫増)	548,993.5	554,791.1	551,224.7	563,313.0	569,735.4	549,352.8	554,580.6	549,514.2	559,766.0
最終需要2(GDP-在庫増-純輸出)	562,228.2	573,620.6	580,118.6	586,807.1	588,558.2	552,305.0	575,693.6	556,232.1	582,276.1
総需要	675,284.9	694,951.3	707,355.8	713,935.3	715,285.7	652,327.2	697,881.9	660,885.0	707,882.0
雇用者報酬	291,993.7	293,827.7	294,614.4	294,272.9	294,945.6	288,745.6	293,677.2	289,508.0	294,415.2
	伸び率：前期比(%）、その他は注記。								
国内総支出	0.2	1.0	-0.7	2.2	1.0				
前期比年率	0.7	3.9	-2.9	9.2	4.1				
前年同期比	0.8	1.4	1.3	2.6	3.5	1.9	1.6	2.4	2.2
民間最終消費支出	0.4	2.5	0.5	1.5	0.3				
前年同期比	3.2	5.2	6.8	5.0	4.9	1.0	5.0	2.7	5.5
民間住宅投資	-0.4	-0.4	0.0	0.2	-0.5				
前年同期比	6.1	2.0	0.2	-0.7	-0.8	4.0	1.8	6.3	0.2
民間企業設備投資	0.5	3.5	2.7	1.6	0.4				
前年同期比	3.2	4.5	8.5	8.6	8.5	2.4	6.3	4.7	7.5
政府最終消費支出	1.1	0.2	1.5	0.5	0.4				
前年同期比	4.5	2.2	1.8	3.3	2.6	4.0	2.9	4.5	2.5
公的固定資本形成	-2.0	2.2	1.8	-0.4	-0.3				
前年同期比	-7.6	-4.3	-0.5	1.5	3.3	0.4	-2.8	-3.3	0.3
財貨・サービスの輸出	4.2	8.0	5.4	-0.3	0.2				
前年同期比	15.6	18.6	22.6	18.3	13.8	19.3	18.8	22.8	18.3
財貨・サービスの輸入	8.2	11.8	12.0	-3.8	-3.0				
前年同期比	32.6	35.9	45.2	30.4	16.9	20.7	35.9	30.1	31.5
国民総所得	0.5	1.1	-0.3	1.6	1.0				
前期比年率	2.1	4.4	-1.2	6.5	4.2				
前年同期比	2.5	2.2	2.6	2.9	3.5	3.1	2.6	4.1	2.8
参考									
最終需要1(GDP-在庫増)	-0.5	1.1	-0.6	2.2	1.1				
前期比年率	-1.9	4.3	-2.5	9.1	4.6				
前年同期比	0.0	0.6	0.9	2.1	3.8	1.6	1.0	2.0	1.9
最終需要2(GDP-在庫増-純輸出)	0.4	2.0	1.1	1.2	0.3				
前期比年率	1.6	8.4	4.6	4.7	1.2				
前年同期比	3.6	4.5	5.3	4.8	4.7	1.9	4.2	3.2	4.7
総需要	1.5	2.9	1.8	0.9	0.2				
前期比年率	6.3	12.2	7.3	3.8	0.8				
前年同期比	5.4	6.7	8.4	7.4	5.9	4.5	7.0	6.2	7.1
雇用者報酬	0.9	0.6	0.3	-0.1	0.2				
前年同期比	1.0	2.1	1.9	1.7	1.0	2.0	1.7	2.1	1.7

予測詳細表3 デフレーター：2015=100

	四半期		予測			暦年		年度	
	2022Q1	2022Q2	2022Q3	2022Q4	2023Q1	2021	2022	2021	2022
国内総生産/国内総支出									
国内総支出	102.0	101.9	101.3	103.2	104.3	101.7	102.1	101.8	102.7
国内需要	104.2	105.1	105.8	106.8	107.0	102.4	105.5	103.1	106.2
民間最終消費支出	103.9	104.7	105.1	106.2	106.4	102.1	105.0	102.6	105.6
民間住宅投資	116.7	118.5	119.1	119.1	118.5	110.7	118.4	113.3	118.8
民間企業設備投資	104.6	106.1	107.4	108.9	109.7	102.5	106.8	103.3	108.0
政府最終消費支出	101.6	101.0	102.5	102.9	102.9	100.5	102.0	101.0	102.3
公的固定資本形成	109.9	111.6	112.5	113.5	113.0	106.9	111.9	108.0	112.6
財貨・サービスの輸出	104.0	110.8	114.4	115.6	115.9	97.4	111.2	99.9	114.2
財貨・サービスの輸入	115.5	127.7	136.0	133.4	129.3	101.3	128.1	106.8	131.6
ユニット・プロフィット	93.4	93.6	92.1	96.2	98.0	93.6	93.8	93.4	94.7
単位労働費用	111.2	110.7	111.2	110.7	111.0	110.4	111.0	110.2	110.6
伸び率：上段：前期比(%) 下段：前年同期比(%)									
国内総支出	0.6	-0.2	-0.5	1.9	1.0				
	0.2	0.0	-0.4	1.8	2.2	-0.3	0.4	-0.2	0.9
国内需要	1.0	0.9	0.6	0.9	0.2				
	2.5	2.9	3.0	3.5	2.7	1.0	3.0	1.8	3.0
民間最終消費支出	1.5	0.8	0.4	1.0	0.2				
	2.2	2.6	2.8	3.7	2.4	0.6	2.8	1.2	2.9
民間住宅投資	1.4	1.5	0.5	0.0	-0.5				
	9.6	9.0	5.9	3.4	1.5	5.2	6.9	7.5	4.9
民間企業設備投資	0.9	1.5	1.2	1.4	0.7				
	3.3	4.0	4.5	5.1	4.9	1.7	4.2	2.6	4.6
政府最終消費支出	0.6	-0.5	1.4	0.4	0.0				
	1.7	0.7	1.5	1.8	1.2	0.5	1.5	1.1	1.3
公的固定資本形成	1.1	1.5	0.8	0.9	-0.5				
	4.2	5.2	4.8	4.4	2.8	2.4	4.6	3.3	4.3
財貨・サービスの輸出	2.9	6.5	3.3	1.0	0.3				
	10.6	15.3	16.3	14.4	11.4	6.8	14.2	9.4	14.3
財貨・サービスの輸入	4.4	10.6	6.5	-2.0	-3.0				
	23.6	31.0	31.3	20.5	12.0	14.9	26.5	21.5	23.3
ユニット・プロフィット	0.0	0.2	-1.6	4.5	1.9				
	0.0	-0.7	-1.1	2.9	5.0	-0.3	0.2	0.2	1.4
単位労働費用	0.0	-0.5	0.5	-0.5	0.2				
	0.0	0.6	0.3	0.8	-0.3	-0.2	0.6	-0.4	0.3